

業務資料 No. 461

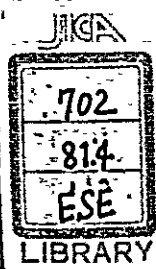
昭和50年度

# 市場調査報告書

ボリビアサンタクルス州の飼料工場

昭和53年2月

国際協力事業団



国際協力事業団	
受入 月日 '84. 4. 10	702
登録No. 03168	81.4
	ESE

## は し が き

本調査は、当事業団在外支部が、管内移住地の主要生産物に関する生産、流通機構等をミクロ的に把握する事を目的に実施している市場調査の昭和51年度分として、サンタクルス支部が実施したものである。

国際協力事業団

移住第I業務部長

JICA LIBRARY



1054397[3]

## 目 次

I 結 言 .....	1
II 飼料工場の現況	
1. PORTACHUERO 飼料工場.....	2
2. NUTRINAL S.A.L 飼料工場.....	2
3. I.M.B.A LTDA 飼料工場.....	3
4. SHINHAN MIX LTDA 飼料工場.....	3
5. S.A.C.I 飼料工場.....	3
6. SAN NICOLAS 飼料工場.....	3

# 1 緒 言

## 1. 調査の目的

ボリビア国，サンタクルス州内の飼料工場の現況を調査し，管内移住地  
養鶏事業の資料に供する。

## 2. 調査者

サンタクルス支部 オキナワ事業所  
サンタクルス支部 サンファン試験農場  
サンファン農業協同組合

## 3. 調査期間

昭和52年1月25日～昭和52年1月26日  
昭和52年2月 7日～昭和52年2月 8日  
昭和52年3月 2日～昭和52年3月 7日

## 4. 調査地

PORTACHUERO 飼料工場  
NUTRINAL S.R.L 飼料工場  
I.M.B.A LTDA 飼料工場  
SHINHANMIX 飼料工場  
S.A.C.I 飼料工場  
SAN NICORAS 飼料工場（アルゼンチン）  
A.C.A 農場（アルゼンチン）

## Ⅱ 飼料工場の現況

### 1. PORTACHUERO飼料工場（ALBAPOR）

当飼料工場は、サンタクルス州の公営事業体であり、1976年11月に完成、1977年4月より本格操業に入る予定であり、調査時点では、試運転の段階であった。

所有設備は、次の通りで、しかも、配合割合、価格等の算出は、コンピュータを導入し、生産飼料の養分分析設備をも所有しており、極めて近代化された工場である。

配合機（全自動システム）

最大生産能力

製粉 12トン/時

ペレット 4トン/時

原料貯蔵サイロ 500トン×4基

調査時点での飼料生産は、試運転期間の関係から平均25トン/日程で、養鶏用飼料を主体に生産されているが、本操業に入ってから、牛用飼料を主体に月産830トンを計画している。なお、本工場の生産能力は、現有設備で、この3倍まで可能である。

生産飼料の供給先は、サンタクルス近郊の畜産業者を主としているが、コチャパンバ市、ラパス市への販売も計画されている。特に、乳牛用飼料の供給先として、乳産品製造工場であるウルネスで建設中のPIL工場およびコチャパンバで操業のPIL工場への原乳供給を対象とした乳牛飼育用が、重要視されている。

代金の決済は、一応一括現金支払いとしているが、30日、60日、90日の延べ払いも認めている。

### 2. NUTRINAL S.A.L 飼料工場

当飼料工場は、飼料価格以外のデータ提供は、拒否している。工場内見学時での聞き取り調査によると、生産能力は、5～7トン/時であるが、主原料のトウモロコシの在庫がなく、調査時点では、日産5トン程度の生

産にとどまっていた。当工場では、不安定な原料供給を防ぐ為、1976年より、500トン級サイロ、4基を新設中であり、1977年3月より、原料の買付けを予定している。

### 3. I.M.B.A LTDA 飼料工場

当飼料工場の本工場は、コチャバンバ市にあり、サンタクルス工場の規模は、月産270トン程度と小さく、また、増産計画も無い。

### 4. SHINHAN MIX LTDA 飼料工場

当飼料工場は、半製品のみを生産しており、規模も月産250トンと小さいが、その生産は安定している。また、現在、諸施設を増設中であり、月産800トンの完全配合飼料の生産を計画している。

### 5. S.A.C.I 飼料工場

(Sociedad Anonima Comercial Industrial)

当飼料工場は、多角的な経営を行っているS.A.C.Iの一営業部門として経営されており、現時点では、小麦製粉工場より出るフスマを主体として、飼料生産を行っている。また、S.A.C.I経営であるところからトウモロコシ、大豆粕、米糠といった他の原料も、市場価格より割高に買付けており、輸入原料も直輸入しているところから、その生産は、安定している。ただ現在のところ設備が完全ではなく、諸設備が完備されると、毎時4トンのペレットが生産される。

### 6. SAN NICOLAS 飼料工場

当飼料工場は、アルゼンチン農業協同組合 (Asociacion de Cooperativas Argentinas) が1977年2月に設立した飼料工場であり、ブエノスアイレス市北200kmにある。調査時点では、試運転であり、1977年末より本操業が予定されている。

所有設備は、下記のごとくで、規模は大きく、従業員27名により、24時間操業を行う。

配合機（全自動システム）

最大生産能力 10トン/時

原料貯蔵サイロ 1,000トン×4基

なお、当A.L.A農協は、トウモロコシ、ソルゴー、大豆を生産する農場を所有している。

付 表

第1表 サンタクルス州内飼料工場の原料購入先および価格（1977年2月現在）

b\$/Kg		
原料名	購入先	購入価格
肉粉	アルゼンチン	7.00
魚粉	チリ	12.20~12.50
大豆粕	サンタクルス市近郊	4.30~4.50
綿実粕	サンタクルス市近郊	
米糠	サンタクルス市近郊	1.20~
貝殻	オルロ市	1.50~
骨粉	サンタクルス市近郊	4.35~
塩	オルロ市	1.80~
ビタミン類	イタリア	69.00~112.00
メチオニン	北米・日本	60.00~120.00
添加薬品類	アルゼンチン・ブラジル	
トウモロコシ	サンタクルス市近郊	1.30~2.60

第2表 採卵鶏用完全配合飼料価格表（1977年2月現在）

b\$/Kg			
工場名	初生雛用	中雛用	成鶏用
PORTACHUELO	~56日 4.20	~98日 3.50 産卵5ヶ月まで 3.00	3.40
I. M. B. A	~60日 4.20	~120日 3.50	3.609
NUTRINAL	~50日 4.22	~100日 4.07 産卵5ヶ月まで 3.49	3.717
S. A. C. I	~15日 5.12 16日~56日 4.728	産卵5ヶ月まで 3.96	4.284
サンファン農協	~45日 4.225	産卵5ヶ月まで 3.55	3.625



第3表 プロイラー用完全配合飼料価格表（1977年2月現在）

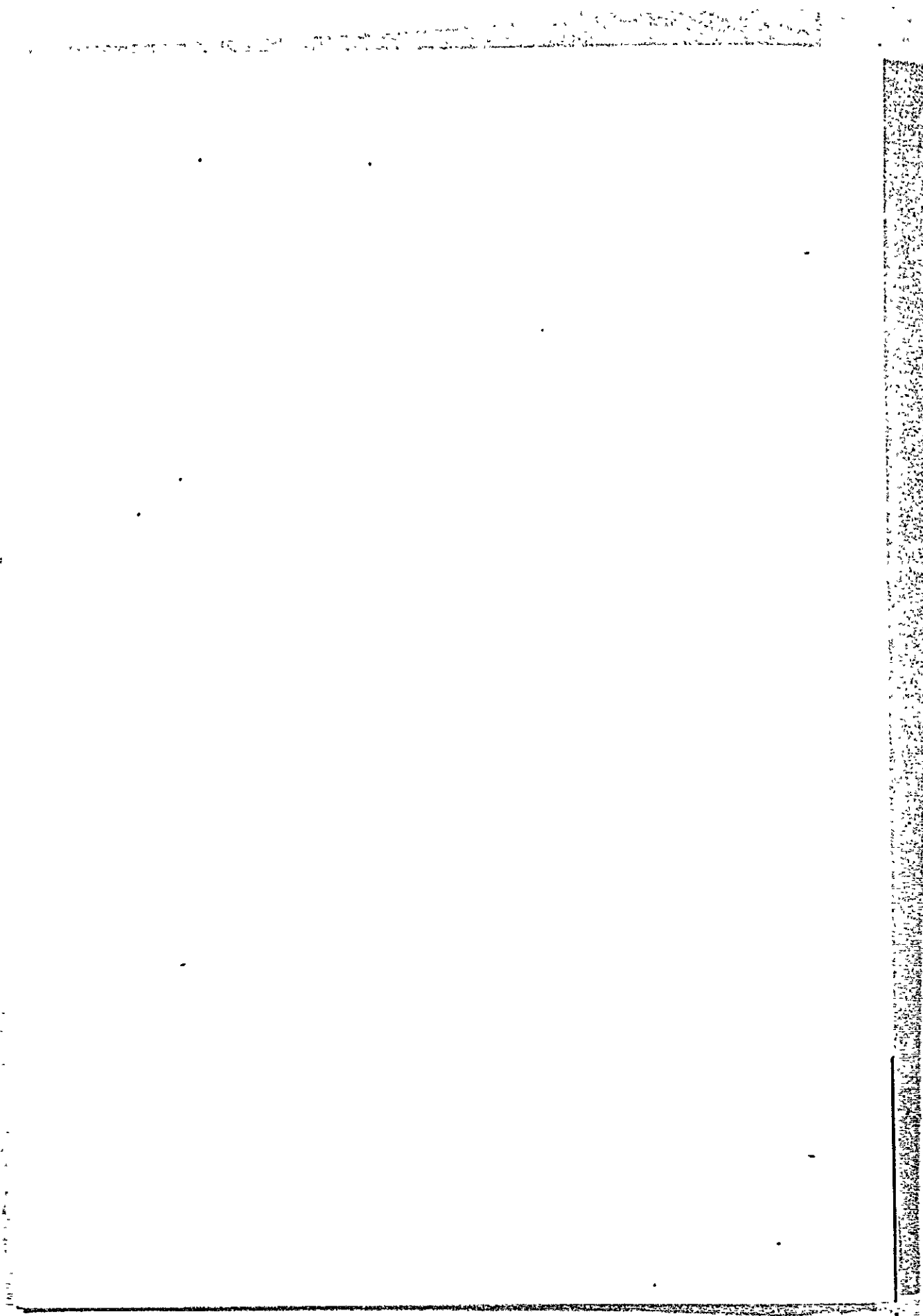
工場名	前期用		後期用
	餌付	育成	仕上げ
PORTACHUELO	4.50		4.00
I.M.B.A	5.04	4.54	4.30
NUTRINAL	4.74	4.02	3.91
S.A.C.I	5.12	4.98	4.99
SHINHANMIX	4.09		4.84
サンフェン農協	4.17		3.70

第4表 豚および乳牛用完全配合飼料価格表（1977年1月現在）

PORTACHUELO飼料工場

養豚用		乳牛用	
餌付用	3.30	成中用	2.30
育成用	2.50		
肥育用	2.20		
繁殖用	2.90		

豚、乳牛用の生産は、PORTACHUELO工場のみ生産



100  
100